

8月2日、オークスカナルパークホテル富山にて、神通会総会と懇親会が開催されました。総会には86名が参加し、翠田前会長の退任、舟坂新会長の就任などの諸議案が審議され、議決されました。

懇親会には、約360名の会員が集い、幹事学年の中部45回から野上宏志さんと遠藤有希子さんが司会を務めました。45回の木沢真紀子さん、同じく羽田匡宏さん、30回の土田敏博さん、38回の高橋秀親さんによる弦楽四重奏のオープニング演奏で、厳かな雰囲気のもと懇親会は始まりました。舟坂雅春新会長、翠田章男前会長の挨拶に続き、田中宏育校長（36回）が日頃の生徒たちの活動報告をまじえ祝辞を述べました。その後、東京神通会の坂東眞理子会長（17回）が乾杯を発声し、宴が始まりました。

最近のトピック紹介コーナーでは、最初に77回卒の皆さんが同窓会に新たに入会されたことが報告され、続いてピアニストの塚田尚吾さん（64回）とコーラス部OB「浅岡会」の瀬戸親さん（34回）から、コンサートの案内等がありました。その後、古稀を迎えた26回生を代表して、志摩洋一さんが古稀の会の報告を行いました。歓談では、ホールを埋め尽くす会員らが世代を超えて交流し、楽しく、賑やかな時間は瞬く間に過ぎていきました。

懇親会の終盤、幹事学年である45回72名を代表して、蓑輪寿宏さんが御礼の挨拶を述べ、岸谷徳幸さんが神通会および富山中部高校へのエールを声高らかに送りました。続いて、次年度幹事学年の46回生を代表して川本元裕さんが、来年に向けた決意表明を述べました。

フィナーレは、恒例の神通中学・富山中部高校校歌を斉唱し、関西神通会横山敏之副会長（25回）の万歳三唱により閉演しました。

〔中部45回 担当幹事〕